

2010年11月18日
イオン株式会社

**国際ショッピングセンター協会主催アジアショッピングセンターアワード
「イオンレイクタウン」が日本初となるサステナブルデザインアワードを受賞
デザイン開発部門の金賞とあわせてダブル受賞**

この度、当社が運営する日本最大級のショッピングセンター「イオンレイクタウン(埼玉県越谷市)」が、国際ショッピングセンター協会(ICSC:International Council of Shopping Centers)主催のアジア大会(北京 11/7~9開催)において、アジアショッピングセンターアワード(Asia Shopping Centre Awards)の、サステナブルデザインアワード(SUSTAINABLE DESIGN AWARDS)を日本で初めて受賞いたしました。また、デザイン開発部門(DESIGN&DEVELOPMENT)金賞も受賞し、ダブル受賞いたしました。

今回の2つの賞は、ともに開業から1年以上の新設商業施設が対象となり、サステナブルデザインアワードは、地域社会の環境保全や持続可能性に配慮したSCを評価する賞で、デザイン開発部門は、SCのプロジェクト・コンセプト、施設コンセプト、テナントミックス、建物の設計・施工はもとより、開業1年後の話題性、業績について総合的に評価され決定されるものです。本年、デザイン開発では、アジア各国からノミネートされたSCの中から、イオンレイクタウンを含む3SC()が金賞を受賞しました。

今回の受賞にあたり、イオンレイクタウンは、ICSCから「太陽光パネル」や「ハイブリッドガスエコシステム」「電気自動車専用急速充電ステーション」など環境配慮型施設の導入や、エコアート展示など数多くの環境イベント開催により“エコ・フレンドリー”なSCとして、高い評価をいただきました。

なお、2011年5月にラスベガスで開催されるICSC THE GLOBAL RECONにおいて、世界の各アワード受賞SCから、Best of the Best が選出されます。イオンレイクタウンはサステナブルデザインアワードとデザイン開発部門金賞でノミネートされる予定です。

他の2SCは、アラブ首長国連邦のTHE DUBAI MALLとマレーシアのPAVILION KUALA LUMPURです。

「イオンレイクタウン」概要

名称：イオンレイクタウン
所在地：埼玉県越谷市東町4丁目21番地(KAZE)
2丁目8番地(MORI)
建物構造：鉄筋・鉄骨コンクリート造(一部鉄骨造)地上3階建
敷地面積：264,161m²
述床面積：364,843m²
商業施設面積：218,483m²
総テナント数：565店舗
SC運営主体：イオンリテール(株)、イオンモール(株)
オープン：2008年10月2日

<ご参考までに>

国際ショッピングセンター協会（ICSC）について

ICSCは、1957年に設立され、世界90カ国のディベロッパー、投資家、リテイラー、商業施設オーナー、設計事務所、商業施設開発運営者などの関係者55,000人の会員を有します。主な活動はアジア、欧米などでコンファレンスミーティングの主催、インターネットでの各種データの発信、定期刊行物等情報ツールの発行などを行っており、特に毎年5月にラスベガスで開催されるコンベンションは世界最大規模のもので、世界中の投資家、ディベロッパー、リテイラーなど3万人以上が集います。

受賞風景および受賞トロフィー

